

令和 3 年度

第 1 回 八代市地域公共交通会議 会議録

令和 3 年 6 月 1 5 日 作成

八代市地域公共交通会議 会長 田中 浩二

【通 知 日】 令和 3 年 5 月 2 0 日（木）

【委 員】 2 9 名（うち、網掛けの 3 名は同意・不同意の判断を行う立場にない）
（敬称略）

区分	団体・役職	氏 名
会長	八代市 副市長	田中 浩二
委員	産交バス(株) 八代営業所所長	坂田 秀貴
委員	(株)麻生交通 代表取締役	麻生 伸一
委員	(一社) 熊本県バス協会 専務理事	富田 廣志
委員	(一社) 熊本県タクシー協会 専務理事	吉田 光義
委員	(一社) 熊本県タクシー協会 八代支部事業者代表	神藺 敬八郎
委員	八代市地域婦人会連絡協議会 会長	三栗野 恵美子
委員	八代市老人クラブ連合会 会長	橋本 剛
委員	八代市地域協議会連絡会議 会長	徳田 武治
委員	坂本住民自治協議会 事務局長	上村 明
委員	千丁校区まちづくり協議会 事務局長	忝島 道則
委員	鏡まちづくり協議会 事務局長	徳田 司
委員	東陽まちづくり協議会 副会長	橋永 高德
委員	泉まちづくり協議会 会長	松永 純一
委員	九州運輸局 熊本運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	西脇 考志
委員	九州運輸局 熊本運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	白石 勇人
委員	全九州産業交通労働組合副執行委員長	貢 博之
委員	国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 八代維持出張所所長	吉田 公隆
委員	熊本県 県南広域本部維持管理課 主幹兼課長	堀田 敬二
委員	八代市土木課長	竹原 彰吾
委員	八代警察署 交通第一課長	杉本 健二
委員	熊本県立大学 教授	柴田 祐
委員	八代校長会副会長（代陽小校長）	西村 裕
委員	九州旅客鉄道(株) 熊本支社 営業担当課長	城戸 洋平
委員	肥薩おれんじ鉄道(株) 代表取締役社長	出田 貴康
委員	熊本県 審議員兼交通政策課 課長補佐	浦本 雄介
委員	氷川町 総務課長	濤岡 美智代
委員	八代市 経済文化交流部長	和久田 敬史
委員	八代市 総務企画部長	稲本 俊一

【所 管 課】 企画政策課 企画係（直通：33-4104）

【協議事項及び協議結果】

協議事項 1

生活交通確保維持改善計画の認定申請について

【資料 1】

(協議結果) 同意：26名

不同意：0名

(ほか3名は、上記の判断を行う立場にない)

委員の過半数以上の同意を得たことから、八代市地域公共交通会議設置要綱第8条第3項の規定により、協議事項1については原案のとおり協議が調ったこととする。

協議事項 2

乗合タクシー鏡町線の見直しについて

【資料 2】

(協議結果) 同意：26名

不同意：0名

(ほか3名は、上記の判断を行う立場にない)

委員の過半数以上の同意を得たことから、八代市地域公共交通会議設置要綱第8条第3項の規定により、協議事項2については原案のとおり協議が調ったこととする。

【質問等】

<A 委員>

○五家荘地域の交通の確保について

(1) 観光客の利便性のための交通の確保についての市の考え方

(回答)

市において、地域公共交通を考える際は第一義的には地域住民の移動ニーズに対応し、日常生活を支える公共交通であることが必要であると認識している。観光客への配慮はその次になると考えている。

(2) 観光客について「公共交通」が担うべきかどうか

(回答)

観光客については、そのニーズに対して民間事業者による交通サービスが不足している場合、地域に応じて公共交通による対応が必要になるものと考えている。